具体的な取組

基本目標1 子育てをみんなで支える地域づくり

取組の方向性

コロナ禍の影響等により、こどもや子育て家庭の交流・ 交友機会が減少し、子育て世帯の孤独・孤立が課題と なっています。

こども・子育てをみんなで支える地域づくりのため、子育て世帯のニーズに応える教育・保育の充実や、支援を必要とする家庭への支援、また地域と連携した見守り・相談支援の充実や、交流機会の充実に取り組みます。

また、仕事と子育ての両立支援として、事業者とも連携した働きやすい環境の整備等に取り組みます。

主な取組

- ●保育サービスの充実
- ●ひとり親家庭・障がい児に対するきめ細かな支援
- ●児童虐待防止対策の推進
- 子育てに伴う経済的負担の軽減
- ●職場・地域における子育で応援の 意識づくり
- 学校園教育の充実
- ●子育てに関する相談窓口・情報提供の充実

基本目標 2

こども・若者の夢を応援する地域づくり

取組の方向性

変化が激しく、予測困難な社会を「生き抜く力」を持ったこども・若者の育成に向けて、学校や各種団体と連携し、こどもの多様な体験機会の確保・充実を図ります。

また、様々な生きづらさや困難を抱えるこどもや家庭が地域から孤立することがないよう、一人ひとりのニーズに応じた支援を推進するとともに、学校と連携した相談支援や、地域のボランティアと連携した多様な居場所づくりに取り組みます。

「こどもまんなか社会」の実現に向けて、こども・若者が 意見表明をする機会の充実や、こどもが相談しやすい相 談窓口の充実を図ります。

主な取組

- ●社会的自立に向けた「生きる力」の 育成
- ●豊かな人間性を育む多様な体験機 会の提供
- ●困難を有するこども・若者の自立 に向けた包括的な支援
- 社会参加と居場所の充実
- ●就労支援の充実
- こども・若者が安全・安心に暮らせるまちづくり

基本目標3

貧困の状況にあるこども・若者への支援



取組の方向性

こども・若者の貧困は、地域や社会全体で解決すべき 課題であるという認識のもと、関係機関と連携し、保護者 の就労支援、生活支援、経済的支援に取り組みます。

また、貧困が世代を超えて連鎖することなく、こども・若者が将来に希望を持って生活することができるよう、 生活困窮家庭のこどもに対して、地域学校協働本部やボランティアと連携し、学習支援に取り組み、多様な学習機会の提供に努めます。

主な取組

- ●身近で切れ目のない相談窓口の 設置
- ●こどもの生活支援
- 保護者の就労支援
- ●子育て家庭とこどもの養育 に関する経済的支援

基本目標4

親子の健康づくりの支援

取組の方向性

妊娠期から健(検)診や保健指導による健康づくりを推進するとともに、こどもの誕生後にも乳幼児健診を通じた健康づくりや、保護者の相談支援に取り組み、専門的・重点的支援が必要な場合、速やかに支援につなげ、養育環境の安定を図ります。

また、学校や地域と連携し、見守りや健全育成を推進するとともに、こども・若者が自らの健康や性について学び、身体を大切にできるよう、プレコンセプションケアの視点を取り入れた保健教育を推進します。



主な取組

- 親子の健康維持・増進対策の推進
- ●思春期の保健対策
- ●出産から育児に係る関係機関との 連携の強化

就学前のお子さんも、小学生のお子 さんも、お母さんもお父さんも安心 して暮らせるまちをめざします!

